

日 時：2011/12/14 14：00～15：30

対 象 町 名：中央二丁目・中瀬（対象者多数のため2会場で実施）

総参加者数：156名（参加地権者数：126名（寿楽荘86・中央公民館40）／281名）

1 開会

2 挨拶：基盤整備課（課長及び課長補佐）

3 説明事項（40分程度）

◇地区の復興計画について

◇河川堤防整備・災害復旧の予定について

◇再開発事業、優良建築物等整備事業、住宅地区改良事業について

4 意見交換

◇寿楽荘（60分程度）

- ・商店街を今後どのようにしていくか？プランが見えない。既存の商店街、通りを活かしたまちづくりをして欲しい。

⇒今回は、地区のまちづくりの方向性を示すために、河川堤防や内海橋の架け替え、内水排除など骨格となる基盤整備（ハード面）の考え方を説明させて頂いた。中心市街地のまちづくりのあり方については、今後、地区の皆さんと一緒に考えていきたい。（基盤整備課）

- ・再開発事業の説明があったが？一種（権利変換）か？二種（用地買収）か？

⇒2種は原則として、公共施設の整備を行う買収型の再開発事業となり、1種は個人の土地・権利を活用した再開発事業となる。基本的には1種になると思うが、詳細については今後、地区住民の皆さんとの話し合いの中で検討していきたい。（オオバ）

- ・河川のスケジュールを詳しく教えてほしい。

⇒来年3月末までに設計。4月以降、用地・建物等調査を考えている。（北上下流）

- ・今回の説明会では、ほとんどが住居に関する説明であり、商業の話をしていなかった。

市として、中央地区（商業）のまちづくりをどのように考えているのか？いくら地元が頑張っても、市の支援がないとまちづくりはできない。市の展望を示してもらいたい。

⇒市としても、中央地区のまちづくりについて、何とかしなければならないと考えている。市の考え方・まちづくりの方針についても、今後、皆さんと協議する中で検討を進めていきたい。（基盤整備課）

- ・単純に、市として中央地区を商業ゾーンとして見ているのか？蛇田が商業の中心だという考え方ではないのか？

⇒市の商業の中心地として、中央地区を再生していかなければならないと考えている。
(基盤整備課)
- ・皆が河川堤防を望んでいるのか？高い河川堤防が本当にまちづくりに繋がっていくと思っているのか？堤防の計画と一緒にまちづくりを考えていく必要がある。
- ・河川堤防の排水施設の位置や規模は決まっているのか？まちなかに機関場（ポンプ場）があることは望ましいことではないと思う。

⇒市の下水道部局と検討を行っている。現時点では具体を示すことができない。（北上下流）

⇒これまでは大きいポンプ場を設置し、広範囲での排水を行っていたが、震災後、ポンプの故障などもあり、排水処理がうまくいかなかった。そのため、今後は排水区域を細分化し、それぞれの規模にあった機関場を計画していきたい。（基盤整備課）
- ・市としての中央地区のまちづくりのメッセージが伝わってこない。商業者が頑張れるようなメッセージが欲しい。また、市立病院を中央地区に誘致して欲しい。文化的施設はまちなかにあるべきである。

⇒復興のまちづくりに向けた検討を今後、一緒に進めていきたい。（基盤整備課）
- ・商業ゾーンと河川堤防ゾーンの明確な区分けを教えてほしい。

⇒現時点で堤防の高さ、幅は決まっていないため、具体を示すことはできない。2月には、一度、設計図の案を示すことができると思う。（基盤整備課）
- ・都市計画道路の策定期間はいつか？また、手法として区画整理を行う場合もあるのか？

⇒門脇稲井線については、早期に実現を目指していきたいと思う。国道 398 号については、河川堤防の整備、内海橋の架け替えに合わせて見直しをしていきたいと考えている。区画整理事業を行うのか？単独買収となるのか？についても今後の検討となる。（基盤整備課）
- ・現在の内海橋はどうなるのか？石巻は橋が少なく、緊急時の避難路としても活用できるため、できる限り残して欲しい。

⇒個人的には、石巻のシンボルとして残していきたいと思う。市の考え方としても、歩行者専用橋として残していきたいと考えているが、河川管理上の問題があれば取り壊す必要もあると思う。今後、協議していきたい。
- ・津波で亡くなった人の多くは、自動車で逃げた方や自宅にいて避難しなかった方である。津波の到達には 30 分程度あるため、今の状態であっても十分に逃げることができ

と思う。市立病院の隣の保育所は、すぐに避難したため、犠牲者は一人もでなかった。

- ・堤防が2・3月には決定するとのことだが、そうであれば、河川堤防の計画に合わせ、まちなかのランドデザインも検討するべきである。堤防を高くして、安全が図られたとしても、人が来ない街になってしまったら意味がない。安全なまちづくりの考え方はわかるが、まちを殺さないようなランドデザインを検討して欲しい。
⇒北上川下流河川事務所奥山氏から、「河川堤防の考え方」について説明。(内容省略)
- ・堤防が高くなっても、石巻のまちを損なわないようなまちづくり計画が必要である。市の計画を示してくれなくては、どういうまちづくりをしたら良いか、考えられない。
- ・河川堤防の高さの基準は高潮で決まっているのか？
⇒高潮で決まっている。基本的には海岸堤防に合わせる形で計画していく。
- ・震災直後、一部で再開発の動きも見られていた。第3次補正が決まった中で、再開発事業の予算も載ったと聞いたが、その予算は再開発に当てられず、自身の建物の補修にしか当てられないとの話（噂）を聞いた。お店を直してしまうと再開発の機運も薄れると思う。もし再開発をする場合には、店の修理費などが戻ってくるような手当てをしてほしい。
⇒再開発等についても、今後、地区・街区ごとに、地元の方と協議・意見交換をおこなっていきたい。また、再開発等の情報を聞きたいのであれば、基盤整備課、復興対策室、相談窓口まで相談に来て欲しい。
- ・柵まちづくりまんぼうと連携して計画を進めてほしい。今回の説明は、柵まちづくりまんぼうの計画と大きく異なっているように思う。

◇中央公民館（35分程度）

- ・いくつか質問させて顶きたい。
 - ①アイトピア通りにかかる計画道路の幅員は、歩道を含めた現在の幅と考えて良いか。
 - ②河川に沿った県道は堤防整備によりなくなると思うが、堤防と併せて拡幅整備されると考えて良いか。
 - ③広小路でポンプアップしている場所は堤防用地となるのか。
 - ④集団移転となる戸数と住宅団地の供給戸数はどうすり合わせるのか。

⑤個人で移転する場合は補助がないという事で良いか。

⑥土地の買い取り価格は国の見解を待つとのことだが、いつ頃に決まる見通しなのか。

また、再開発事業の保留床や土地を地元がまとめれば市で買い取るという説明があったが、再開発事業については現在地元でも勉強会を開いているのだが、大きい建物での共同化は難しいと感じている。再開発事業の必要性は感じるものの、良いところばかりでなく、悪いところも説明する方が良い。

⇒①歩道を含めた幅と考えると結構です。

②堤防高が出たら再検討することになるが、南側の地域まで通していきたいと考えています。堤防区域に入ったら防災集団移転促進事業で移転して頂きたい。堤防区域の場合は、買収は国で行うが、利子補給などは市で実施することになります。

③未だ仮設の状態であり、河川堤防と併せて整備することになるが、全部を盤上げする予定はありません。

④移転に際してどの位の戸数が必要かカウントし、ボリュームを把握してはいるが、買収する先の地権者と交渉中であるため、詳細が分かり次第、説明させて頂きたい。

⑤個人の場合の補償はありません。

⑥東松島市では年明け早々独自で示すという事のようにですが、石巻市では国の方針を聞いて考えていきたいと考えています。しかし、出来るだけ早急に試算したいと思います。(市)

⇒③についてですが、3月位には逆流しないよう矢板を打って対応する予定で考えています。河川側が出来る所から段階的に実現するようにしたいと思います。(北上下流)

- ・河川の脇を通る道路は南側（門脇方面）へ通したいという説明だったが、河川堤防とどうすり付いていくのか。

⇒南浜の方では高盛土路とする道路を整備することになるため、取り付ける箇所では高くなることはありますが、基本は平面で通るようにしたいと考えています。(市)

- ・商業ゾーンの中で商売をしており、出来ればビルを建てたいと考えている。しかし、この場所は日和山からの水が流れ込み、広小路から寿町、アイトピア通りまで緩やかな傾斜地形になっているため困っている。現地には冠水注意の看板だけがあり、何もやってくれない。冠水対策はどう考えているのか。

⇒これまでは自然流下による排水を行ってきましたが、今回の地震で地盤沈下し、自然流下が出来ない状況となっています。また、河川敷は粘土層で河川の越流を止めてきたものの、徐々に水が入り、側溝から水が溢れるような状態も見られます。そこで、日和山からの排水は直接北上川へ排水し、雨水はポンプ場整備で対応する計画を考えています。(市)

- ・新しい内海橋は街なかから真っ直ぐ抜く計画となっているようだが、観慶丸の所からすり上がっていくことになるのか。

⇒一部道路が太く表示されている箇所は、真ん中のラインは橋に上がっていくことになりませんが、平面で土地活用できるように側道を配置する考えです。(市)
- ・市は独自に中心市街地のために災害公営住宅の整備は考えていないのか。

⇒市有地等がないため、地権者の方と一緒にやるか、土地を提供頂ければ、災害公営住宅を考えることはできるかと思います。(市)
- ・市の土地ならば、例えば学校や旧役所、公民館などの跡地は使えないのか。

⇒これら施設は他の部署で使い方を検討していますが、公営住宅用地として活用する話があれば、是非のりたと思っています。(市)
- ・中瀬は移転し蛇田地区に行けるという事だが、例えば中瀬で 50 坪土地を持っていれば、蛇田でも 50 坪の土地をもらえるのか。

⇒市としては先ず移転先の土地を買収し、その土地を取得又は借り上げて頂くので、交換するわけではありません。できれば 60~70 坪位の土地は用意したいと考えていますが、土地の位置や規模等で評価も違うため、個別相談となります。(市)
- ・中瀬が公園になるとの話だが、周囲を堤防整備する中で、中瀬は整備せずに、整地するだけなのか。また、橋通りの都市計画道路はどうなるか。

⇒水際の箇所のことだと思いますが、今後国とも調整し、詳細を検討したいと思えます。また、橋通りについては都市計画道路があったのですが、内海橋があつてのものなので、河川改修と併せて見直しする事を考えています。(市)
- ・中瀬で遊覧業をしていたが不法係留とならないよう船着き場を用意してきたが、公園として整備された後は、河川の方で他の場所を考えてもらえるのか。

⇒個別に相談させて欲しい。(市)
- ・中瀬で造船業をやっていたのだが、蛇田地区に移ったら船をつくれなくなる。

⇒水際で産業をされていた方は改めて個別に相談させて欲しい。(市)
- ・地権者が合意して共同事業などを行うことになり、その中で土を盛ってくれと言ったら、市は盛土してくれるのか。また、土地区画整理事業を市は予定していないと聞いたが、地元から区画整理事業の話をあげたら市はやってくれるのか。

⇒盛土する範囲や周囲への影響等を考えて指導することになると思います。区画整理事業は地元がやる気ならば推進していきたいですが、区画整理事業は基盤の整備だけとなりますので、土地活用として中心市街地活性化の施策等を活用し、上物整備も行うようならば、建設部と産業部で対応していきたいと思えます。(市)

- ・中瀬で40人位の従業員を抱えて造船業を行っているが、営業権も含めて今後は県へ相談することで良いか。

⇒今後は公園を予定しているので、まずは、市に相談して頂ければと思います。(市)

以上